



葛の大モミの木（市指定天然記念物）

【3面】に関連記事

## 津江小中学校 第1回『防災講座』

7月5日（金）津江小中学校では5年生から9年生を対象に防災講座を開催し、公民館も学校支援として参加しました。

毎年開催している防災講座ですが今年度は上津江防災士会の皆さんの企画で、4年前に上中津江を襲った豪雨災害のお話や防災士の役割についてまた、避難所での段ボールベッド組み立ても実際に行いました。



## お知らせ

### 令和7年 日田市20歳のつどい ～ 市外に住んでいる皆様へ ～

日田市では、20歳になられた皆様を対象に令和7年1月12日（日）にパトリア日田にてお祝いの式典『20歳のつどい』を開催します。

日田市外に住所を移された方で、「20歳のつどい」へ参加を希望される方は上津江公民館または日田市社会教育課へお申し込みください。

申し込まれた方、および日田市に住所がある方には、12月以降に日田市から案内を送付します。

●対象 平成16(2004)年4月2日  
～平成17(2005)年4月1日生まれの方

●連絡先 上津江公民館（TEL:55-2043）  
日田市社会教育課（TEL:22-6868）



広報ひた 8月号にも「20歳のつどい」の概要が掲載されていますので合わせてご覧ください。



## 野外炊飯でカレー作り

## 津江っ子チャレンジクラブ

7月23日(火)今年度2回目の津江っ子チャレンジクラブを開催。「野外炊飯」にチャレンジし、中津江村の鯛生スポーツセンターにおいて職員の方の指導でカレーライスを作りました。2班に分かれて、薪を燃やし、お米とカレーの材料を調理しました。班のみんなで協力しながら、美味しいカレーが完成し、食べ終わったあとの汚れた鍋やお皿の片付けまでしっかりと頑張りました。



## たかさご学級&ふれあひ交流会 ~明るく 楽しく 元気に~



7月25日(木)上津江地区社会福祉協議会と共催で前津江町から前津江公民館長の佐藤香津子さんと佐藤さんが座長を務める前津江舞踊茶屋の皆さんをお招きし、たかさご学級・ふれあひ交流会を振興局の旧議場において、開催しました。

前半は佐藤さんに『健康で生きるための学び直し』と題して講話をしていただき、後半は前津江舞踊茶屋の皆さんの舞踊を楽しみました。



## 下笠ダムの今と昔を訪ねて

## ふるさと再発見講座

7月30日(火)環境・文化講座『ふるさと再発見講座』の第1回を開催。今回は、お隣り中津江村の下笠ダムを見学しました。下笠ダム管理支所の職員の方の案内で資料館とダムの内部の見学を行い、しもうけ館(資料館)の見学では、上津江においても下笠ダム建設時に移転を余儀なくされた集落もあり、ダムに沈む前の懐かしい写真を見ることができました。参加者の皆さんも、いつもそばを通過していますが実際に中に入ったのは初めての方が多く、貴重な体験となりました。



## 『男性セミナー』 男の料理教室

7月19日(金) 男性の方を対象とした「男の料理教室」を開催しました。小野敏郎さんを講師にお招きして、失敗せずに美味しく炊けるお米の炊き方から『親子丼』をつくりました。小野さんのご厚意で根ワサビを使った『わさび丼』もあり、豪華な昼食となりました。



葛(つづら)の大モミの木(市指定天然記念物)

上津江町葛の丘陵地に孤立して樹つ縦の木、この巨樹胸高幹囲五米八十五センチ、根まわり五・五米、樹高約二十五米、樹冠の広がり北九米、西七・五米、南九米、東十一・五米所々に樹枝が塊状になっているキズタツタが全体に回って樹勢はやや衰えている。『上津江の文化財』より

正確な樹齢は不明ですが、350年以上といわれ、モミの木では県下一とされています。

## あの日、あのとき おもい出の1枚

引き続き「昔懐かし思い出の写真」を募集しています。あなたの思い出の上津江の写真をお寄せ下さい！



こちらの写真は今から43年前の昭和56年、当時の平松知事が来村された際の地区懇談会の写真です。婦人会の皆さんといっしょに唄っています。【写真提供・宮木淳さん】

※ こちらの写真は公民館事務室の入口にて拡大したものを展示します。

### 市民と行政の懸け橋！ 定例行政相談会のお知らせ！

毎月1回 午前10時から12時まで、上津江振興局相談室にて行政相談を行っています。

**8月の相談日 19日(月) / 9月の相談日 18日(水)**



## 笑顔の種 #44



6月のとある夕刻、窓の外からヒュヒュヒュヒュヒュと声が聞こえてきた。「カジカガエルだ。」と嬉しくなった。このカエルは体は小さいが、よく響く美しい声で鳴く。以前は裏の石垣の間に見ることができたが、今はめったに姿を見せずどこからともなく声と共に涼しさを運んでくる。

カジカガエルは「清流の歌姫」とも呼ばれている。美しい水の流れをもつ川に生息していて、自然の美しさ、豊かな生態系、癒やしなどという言葉を連想する。実際、ずっと下の川から聞こえてくるその声でリフレッシュしている。けれども、今年はまだ2回しか聞いていない。以前はもっと頻繁に聞こえていたが環境の変化で個体数が減ったという事であろうか？気になりながら毎日耳をそばだてている。

カジカガエルが住む津江の川やその環境を自慢に思いながら、田舎暮らしを楽しみたい。

上津江公民館長 武原 文子



## 上津江町の自治会別人口・世帯数 令和6年6月30日現在

		川原	都留	上野田	雉谷	上津江町
人口	男	79	67	95	63	304
	女	88	71	110	54	323
	合計	167	138	205	117	627
世帯数		91	67	107	67	332

## 上津江公民館これからの予定

- 8/3 津江っ子チャレンジクラブ  
カヌー体験教室@下笠ダム
- 8/19 つえっ子こども園『人形劇』
- 8/20~22 津江っ子チャレンジクラブ  
サマーキャンプ@あしきた青少年の家
- 8/27 上津江女性セミナー

★ 8月13・14・15・20・21・22・29日は  
上津江公民館は職員不在となります

## 今月の川柳作品

一番で なくちや駄目なのネ：と つぶやいて

(シゲちゃん)

ずーっと前の国会で「なぜ一番になる必要があるのでしょうか。二番ではいけないのでしょうか」と吠えていた人が、三番でホゾを噛んでいます。都知事選で。

このいびき ほめてやりたい いちにんまえ

(畑中森のヒラメ)

高齢者施設の昼寝のとき、施設の方から「いびきを覚えていますか」「いいえ」

この音は 地獄の釜の あいた音

(畑中森のヒラメ)

昨夜の大雨で、河原の大石が不気味な音でひしぎ合って流れ下っているのだ。

豪雨<sup>なか</sup>中 声掛け嬉し 先生の

(タカちゃん)

ある日の大雨の中、診療所の先生と看護師さん2名の安否訪問時の気持ち。

採血で 吸血鬼は 若いほう

(タカちゃん)

診察で採血の前「吸血鬼はどっち？」と聞くと「どっちがいいですか？」と聞かれ、冗談で若い方と大笑い。

おいお茶 飲んで草刈り 頑張ります

(淳)

大谷くんの若さとパワーをもらって、お茶を飲んでお盆前の草刈り頑張ります。

八月は 平和に捧げる 千羽鶴

(豊信)

八月は広島・長崎に原爆が投下され戦争に終止符が打たれた月です。未来に渡り、平和で有りたいたいものです。



皆さまの川柳作品の投稿をお待ちしています！

8月26日(月)までにお送りいただいた作品は次号に掲載いたします

①作品、②作品についての簡単なコメント(説明)、③氏名、④住所、⑤電話番号を明記して公民館までお送りください